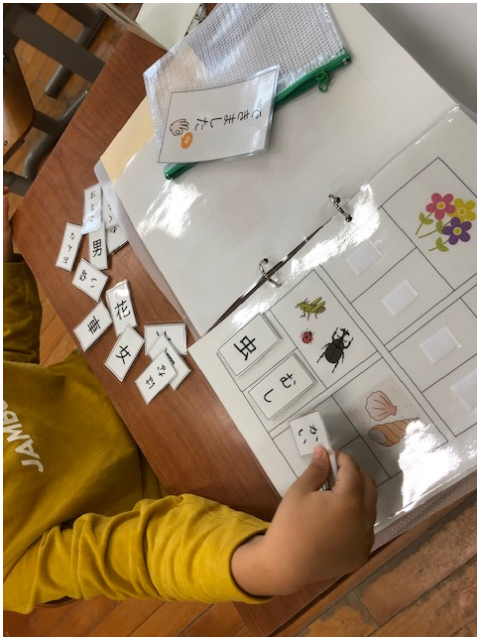
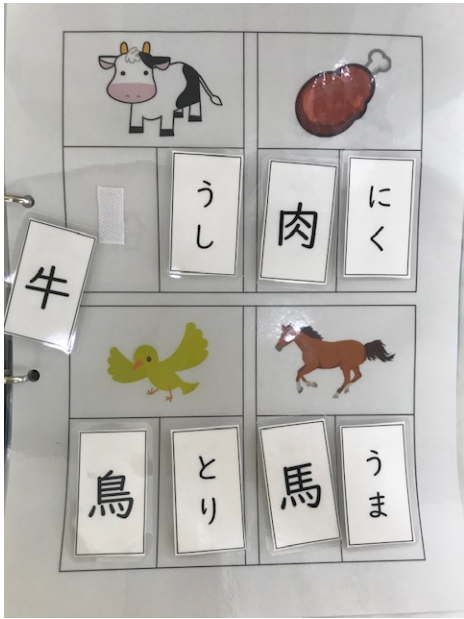


大項目	読むこと
小項目	漢字の読み
タイトル (教材名)	漢字読みマッチングカード
目的 身につけてほしい力	絵・ひらがな・漢字を結び付けて、漢字の読みの定着を図る。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p><作り方></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 2リングファイル・ファスナー（マジック）テープ接着タイプ・漢字プリント・ラミネート ② 漢字の絵をカラー印刷しラミネートする。 ③ ひらがなの読みと漢字を印刷し、ラミネートする。 ④ ファスナーテープを②と③に接着させる。 ⑤ 2リングファイルにはさむ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
教材の使用方法	<ol style="list-style-type: none"> ① 絵を見て何の絵か言う。（知っている語彙かどうか確認する。） ② 絵に対応するひらがな読みカードを貼る。 ③ 絵と読みに対応する漢字カードを貼る。 <p>・ひらがなや漢字の習得がある程度できている児童生徒は、①漢字カードは貼っておき、ひらがな読みカードだけ貼る。②ひらがなカードと漢字カードを全部はがしておき、同時に貼る。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・マグネットとホワイトボード形式でもよいが、ファスナーテープの方が落ちにくく、指先に力を入れてはがすというトレーニングにもなる。またベリッという音とはがすという活動があるので、はがした実感を伴うので達成感が得やすい。 ・小学1年生の漢字から作成していった。名詞の漢字であれば作成しやすいが（例：竹一たけ）、数種の読みや送り仮名がながあったり、訓読みの場合は、絵や読みの選定は、児童生徒の認知発達によって考慮が必要。

